

## 日本女子大学 教員組織の編制方針（大学）

日本女子大学は、多様で大きく変化し続ける社会の中で、様々な立場の人の幸福と平和を実現する明日を共創するために、自らの役割を見出し、探究心と信念を持って生涯にわたって学び実践し続けることが大切であると考える。そのような人間の成長を本学の教育の理念（三綱領）に基づき支援する教育・研究活動を行うために、次の方針により大学としての教員組織を編制する。

- (1) 大学・学部・学科・研究科・専攻の教育研究の目的を達成し、学位授与方針、教育課程編制方針に沿ったカリキュラムを実現するための適正な教員を配置する。
- (2) 教員の採用は、公正かつ適切な基準と手続きに従い、専門分野、年齢、性別構成等のバランスに配慮した編制を行う。
- (3) 外国人教員の採用や客員、特任などの任期制教員採用により、国際的、多面的な教員組織を編制する

### ＜家政学部＞

以下のとおり教員組織を編制する。

1. 専門分野  
家政学部は、人間の生活を科学する実践的総合科学における優れた研究業績や教育実績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。
2. 教員配置及び構成  
本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。  
カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。
3. 教員人事  
教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。また、本学の将来を見据え、教育・研究の国際性に留意し、専門分野、年齢、性別構成が偏らないよう配慮する。
4. 教員の資質向上  
教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのためのFD・SD活動等に組織的・積極的に取り組む。
5. 学部・学科運営等における教員の役割分担  
学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。

## <文学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

### 1. 専門分野

文学部は、言語・文学・歴史・文化を横断する人文学の総合を特色とし、深い読解力と批判力を身につけ、討議と執筆を通じて表現力を養う学部である。各学科は、専門領域における優れた研究業績や教育実績に基づき、教育課程との整合性を踏まえて役割を分担し科目を担当する。

### 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。

カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。

### 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。また、本学の将来を見据え、教育・研究の国際性に留意し、専門分野、年齢、性別構成が偏らないよう配慮する。

### 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に組織的・積極的に取り組む。

### 5. 学部・学科運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。

## <人間社会学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

### 1. 専門分野

人間社会学部は、さまざまな学問的見地から「人間と社会」の諸側面を追究しており、各学科の専門領域における優れた研究業績や教育実績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。

### 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。

カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。

### 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。また、

本学の将来を見据え、教育・研究の国際性に留意し、専門分野、年齢、性別構成が偏らないよう配慮する。

#### 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に組織的・積極的に取り組む。

#### 5. 学部・学科運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。

### <理学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

#### 1. 専門分野

理学部は、各学科の専門領域における優れた研究業績や教育実績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。

#### 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。

カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。

#### 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、理学部における教育・研究とともに、大学運営において適切な教員を配置できるように、原則として公募により広く人材を求める。また、本学の将来を見据え、教育・研究の国際性に留意し、年齢、性別構成が偏らないようにするとともに、適切な専門性のバランスを確保できるように配慮する。

#### 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に取り組む。

#### 5. 学部・学科運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、適材適所に役割を分担する。

### <国際文化学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

#### 1. 専門分野

国際文化学部は、世界の多様な地域文化や芸術文化を領域横断的に研究しており、国際文化学科のそれぞれの専門領域における優れた研究業績や教育実績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。

## 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。

カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。

## 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。また、本学の将来を見据え、教育・研究の国際性を重視し、専門分野、年齢、性別構成が偏らないよう配慮する。

## 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に組織的・積極的に取り組む。

## 5. 学部・学科運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。

## <建築デザイン学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

### 1. 専門分野

建築デザイン学部は建築デザインに関わる専門領域における優れた研究業績や教育実績、また実務における業績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。

### 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。

カリキュラム・ポリシーを重視し、専任教員は教育上主要と認められる科目を担当する。

### 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。

また、将来の学問的発展と社会的要請に応えるべく、専門分野、年齢、性別の偏りが生じないよう留意する。

### 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に積極的に取り組む。

### 5. 学部・学科運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。

## <食科学部>

以下のとおり教員組織を編制する。

### 1. 専門分野

食科学部は、食科学科、栄養学科の専門領域における優れた研究業績や教育実績に応じて、教育課程との整合性に鑑み、教育課程の役割を分担し科目を担当する。

### 2. 教員配置及び構成

本学の定める人材養成・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを実現するために、専門分野を踏まえた教員配置を行う。  
カリキュラム・ポリシーを重視し、教育上主要と認められる科目は専任教員が担当する。

### 3. 教員人事

教員の募集、採用、任用、昇任にあたっては、本学の定めた人事に関する諸規則及び方針に基づき、学内手続きを公正・公平かつ適切に行う。採用にあたっては、教育・研究や大学運営における適切な教員の役割分担を可能にするため、広く人材を求める。また、本学の将来を見据え、教育・研究の国際性に留意し、専門分野、年齢、性別構成が偏らないよう配慮する。

### 4. 教員の資質向上

教育・研究における教員間の協働や情報共有、学生との積極的な関わりを通して教員の資質向上を図る。また、そのための FD・SD 活動等に組織的・積極的に取り組む。

### 5. 学部・学科の運営等における教員の役割分担

学部・学科の運営において、教育実績、研究領域、各自の経験や勤務年数に照らして、役割を分担する。